

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	メーキング基礎実習 I			授業のねらい ジュエリー制作に必要な基本的な工具・素材の扱い方を含めた彫金技術をアイテム毎に習得していく。
担当教員	斎藤、森、赤澤			
対象学年	1年			
単位区分	必修			
授業時数	280時間	単位数	9単位	到達目標 新たな加工法と知識を学び、それに基づいて着実に作品を仕上げることを目標とする。
開講期間	2019.4.1～2020.3			
授業形態	実習			
備考	実務経験有＝斎藤、森(ジュエリーデザイナー)			
授業の計画展開	メーキング基礎実習 I-1(平打ちリング制作) 内容 平打ちリングの制作を通し、リングの基本的な制作プロセスと地金加工工具の取扱い方法を学ぶ メーキング基礎実習 I-2(甲丸リング) 内容 甲丸リングの制作を通し、リングの基本的な制作プロセスを学ぶ メーキング基礎実習 I-3(WAXリング原型) 内容 ワックス素材を使用したリングの基本的な制作プロセスとWAX加工工具の取り扱い方法を学ぶ メーキング基礎実習 I-4(ソリテールリング/ペンダント) 内容 オーバルカボションの石を使用した覆輪(フクリン)石座のソリテールリングとラウンドCZを使用し4本爪留め石座のペンダントトップを制作 メーキング基礎実習 I-5(WAX模刻) 内容 モチーフの形を観察し、実寸通りの形に削りだすことで造形感覚を学ぶ メーキング基礎実習 I-6(ロケットペンダント) 内容 ヒンジ金具の構造やパイプ、箱形状といった基礎的形態を用いたロケットペンダントの制作			
履修上の注意事項	基本的な工具の使用方法、用途を理解し、それぞれの課題毎に習得する基礎技法を身に付けたうえで進めていくことが重要である。			
評価方法	1.課題作品:技術力・造形力・独創性 2.制作意欲:探究心・日頃の制作姿勢、出席状況による総合評価 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	ジュエリー・バイブル、世界のジュエリーアーティスト			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	メイキング造形実習 I			授業のねらい ジュエリー制作に必要な基本的な工具・素材の扱い方を含めた彫金技術をアイテム毎に習得していく。また、各自でデザインをしながら、技法を使った制作を進める。リサーチプロジェクトでは、ターゲットに向けたジュエリー制作の為のリサーチ方法を取得する。
担当教員	斎藤、森、赤澤			
対象学年	1年			
単位区分	必修			
授業時数	432時間	単位数	13単位	到達目標 新たな加工法と知識を学び、各自の制作テーマを考え制作計画を立て、それに基づいて着実に作品を仕上げることを目標とする。
開講期間	2019.4.1～2020.3			
授業形態	実習			
備考	実務経験有＝斎藤、森(ジュエリーデザイナー)			
授業の計画展開	メイキング造形実習 I-1(ブローチ) 内容 透かした銀板をカシメ技法にて重ね合わせたオーバーレイ技法と、既製のブローチ金具を用いた制作 メイキング造形実習 I-2(立体造形研究) 内容 指定のテーマの立体造形の研究を行い、それをもとに与えられた素材でジュエリーとしての立体物制作 メイキング造形実習 I-3(ペンダント) 内容 粘土等で模型、WAXにて原型を制作することで立体造形を学ぶ メイキング造形実習 I-4(リサーチプロジェクト) 内容 グループワークでターゲットをリサーチし、そのターゲットに向けたジュエリー制作 メイキング造形実習 I-5(ジュエリーコンペティション) 内容 一年間で学んだ技術や技法を使ったオリジナルデザインリング制作			
履修上の注意事項				
評価方法	1.課題作品:技術力・造形力・独創性 2.制作意欲:探究心・日頃の制作姿勢、出席状況による総合評価 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	ジュエリー・バイブル、世界のジュエリーアーティスト			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	デザイン基礎実習 I			授業のねらい ジュエリーデザインに必要な基本的なレンダリング、製図読解を学ぶ
担当教員	北山			
対象学年	1年			
単位区分	必修			
授業時数	120時間	単位数	4単位	到達目標 ジュエリーデザインに必要な基本的な知識、方法を学び、確実に仕上げることを目標とする。
開講期間	2018.4.1～2019.3			
授業形態	実習			
備考				
授業の計画展開	デザイン基礎実習 I -1(製図の基礎) 内容 dr1スケッチ/dr2立方体/dr3円柱 dr4立体図から図面/dr5図面読解 デザイン基礎実習 I -2(製図の基礎) 内容 dr6質感表現1/dr7平打ちリング作図 dr8甲丸リング作図 デザイン基礎実習 I -3(製図の基礎) 内容 dr09リング製図 dr10リングの構造/dr11石付きリングの構造の理解 デザイン基礎実習 I -4製図の基礎) 内容 dr10リングの構造/dr11石付きリングの構造の理解			
履修上の注意事項	基礎的な描画技法の習得と適切な道具の使用が出来ていることが重要である			
評価方法	課題提出の内容、日頃の姿勢、出席による総合評価 *授業の計画展開にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	「ジュエリーバイブル」			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	デザイン造形実習1			授業のねらい アイデア展開からPCスキルまでを包括的に習得していく。
担当教員	北山			
対象学年	1年			
単位区分	必修			
授業時数	128時間	単位数	3単位	到達目標 Illustrator、Photoshopなどのグラフィックソフトの基本操作の習得。 ジュエリーデザインに必要な基本的な知識、方法を学び、確実に仕上げることを目標とする。
開講期間	2018.4.1～2019.3			
授業形態	実習			
備考				
授業の計画展開	デザイン造形実習 I-1(デザイントレーニング1) 内容 PCによるジュエリーデザイン 近代デザイン史 PhotoshopとIllustrator基本操作			
	デザイン造形実習 I-2(デザイントレーニング2) 内容 靴のデッサン(JM連動課題) トレンド分析 ターゲットに向けたジュエリーデザイン			
	デザイン造形実習 I-3(ポートフォリオ) 内容 ポートフォリオ講義 エディトリアルデザイン プレゼンテーションボード制作			
履修上の注意事項	市場動向や指定のテーマに対する多くの展開から最適なデザインを選択し、完成させることが重要である			
評価方法	課題提出の内容、日頃の姿勢、出席による総合評価 *授業の計画展開にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	「ジュエリーバイブル」			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	宝石学			授業のねらい 宝石に関する全般的な基礎知識(流通用語、耐久性と物理的特性、輝きと光学的特性、処理や合成など)を幅広く習得していく。
担当教員	喜多			
対象学年	1年			
単位区分	必修			
授業時数	36時間	単位数	1単位	到達目標 広く知られた宝石の名称とその特徴を知識として確実に覚えることを目標とする。
開講期間	2018.4.1~2019.3			
授業形態	講義			
備考	実務経験有=喜多(宝石鑑定士)			
授業の計画展開	宝石学 I (宝石学) 内容 宝石学における、カラーストーンの基礎知識の習得			
履修上の注意事項	カラーストーンの基礎知識に関するペーパーテストを実施。70%以上の正解率であることが重要である。			
評価方法	ペーパーテストの得点			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	「ジュエリーバイブル」			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	コンピューター演習		授業のねらい CADソフト「ライノセラス」の操作方法の基礎を習得していく。 □□	
担当教員	船越、加藤			
対象学年	1年			
単位区分	必修			
授業時数	80時間	単位数	1単位	到達目標 CADソフト「ライノセラス」を使って、基本的なジュエリーデザインの□□ データを仕上げることを目標とする。
開講期間	2019.6.22～2019.2.1			
授業形態	演習			
備考	実務経験有 ＝船越(ジュエリーデザイナー)、 加藤(企業内デザイナー)			
授業の計画展開	コンピューター演習 I-1(ライノセラスによるCADソフト実習) 内容 ライノセラス基本操作の習得			
履修上の注意事項	CADソフトで作成したデータは、造形及び仕上げ加工が可能な精度であることが求められる。			
評価方法	1.課題作品:造形力 2.制作意欲:探究心・受講態度による総合評価			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	なし			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	メーキング基礎実習Ⅱ			授業のねらい 高級宝飾技法の習得と理解。高級宝飾に使われる石の留め方、素材を決められた図面に合わせ、制作できる技樹を習得していく。
担当教員	伊藤、村瀬、佐藤、濱崎			
対象学年	2年			
単位区分	必修			
授業時数	296時間	単位数	9単位	到達目標
開講期間	2019.4.8～2020.2.12			
授業形態	実習			新たな加工法・素材と知識を学び、それに基づいて着実に作品を仕上げることを目標とする。
備考	実務経験有＝村瀬、佐藤(ジュエリーブランドオーナー)			
授業の計画展開	メーキング基礎実習Ⅱ-1(工具制作、すり出し石座)			
	内容 宝飾工具の制作、ヤスリによるすり出し石座制作			
	メーキング基礎実習Ⅱ-2(パヴェsetting)			
	内容 パヴェセッティングによる石留め、ペンダント			
	メーキング基礎実習Ⅱ-3(プラチナペンダント)			
授業の計画展開	内容 プラチナによるワイヤーセッティングペンダント			
	メーキング基礎実習Ⅱ-3(Engagement Ring)			
	内容 ハイグレードリング、エメラルド、マーキス石座の制作			
履修上の注意事項	指定の金属加工法を習得することが重要である。			
評価方法	1.課題作品:技術力 2.制作意欲:探究心・日頃の制作姿勢、出席状況による総合評価 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	『ジュエリーバイブル』			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	メイキング造形実習Ⅱ			授業のねらい 宝飾の伝統技法(石留め、彫り)を用いた作品制作を通し、技術向上及び社会的提案力を習得していく。
担当教員	伊藤、村瀬、佐藤、濱崎			
対象学年	2年			
単位区分	必修			
授業時数	448時間	単位数	14単位	到達目標 技術の習得とプレゼンテーション能力の向上を目標とする。
開講期間	2019.4.8～2020.2.12			
授業形態	実習			
備考	実務経験有=村瀬、佐藤(ジュエリーブランドオーナー)			
授業の計画展開	メイキング造形実習Ⅱ-1(洋彫りリング) 内容 洋彫り、リング成形 メイキング造形実習Ⅱ-2(デザインプロジェクト) 内容 テーマのリサーチ、作品制作プレゼンテーション メイキング造形実習Ⅱ-3(デザインプロジェクト 商品企画) 内容 商品企画・開発のアイデア、作品制作プレゼンテーション メイキング造形実習Ⅱ-4(テーマジュエリー) 内容 K18カラーゴールド、石留めを用いたジュエリー制作			
履修上の注意事項	指定の金属加工法を習得した上で、各自のテーマに基づいた作品制作を行うことが重要である。			
評価方法	1.課題作品:技術力・造形力・独創性 2.制作意欲:探究心・日頃の制作姿勢、出席状況による総合評価 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	『ジュエリーバイブル』			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	デザイン造形実習Ⅱ		授業のねらい 1年次に学んだ基礎技法に基づき、新たな描写技術を習得し、自身のジュエリーデザインに応用していく。 また、市場動向や指定テーマに基づき、表現を模索し、展開を重ねジュエリーデザインまで繋げる技術を習得していく。	
担当教員	小島、北山			
対象学年	2年			
単位区分	必修			
授業時数	248時間	単位数	7単位	到達目標 モチーフの捉え方、表現方法を学び、指定条件から導き出したコンセプトに基づき、宝飾技法を踏まえた実現性のあるジュエリーデザインを完成することを目標とする。
開講期間	2019.4.1～2020.3			
授業形態	実習			
備考	実務経験有＝小島(企業内デザイナー)			
授業の計画展開	デザイン造形実習Ⅱ-1(ドローイングトレーニング) 内容 メレの描き方 取り巻きリングの描画技法習得			
	デザイン造形実習Ⅱ-2(ブライダルジュエリー企画) 内容 ブライダル市場調査、新商品企画			
	デザイン造形実習Ⅱ-3(リフォームジュエリー) 内容 オーダーメイドジュリー、ロールプレイング			
	デザイン造形実習Ⅱ-4(コンペティション) 内容 外部ジュエリーデザインコンテスト出品			
	デザイン造形実習Ⅱ-5(プレゼンテーション2) 内容 企画書の制作方法			
	デザイン造形実習Ⅱ-6(ブライダルジュエリーデザイン) 内容 セットジュエリーデザイン ジュエリーブランド研究 ショッピングリサーチレポート			
履修上の注意事項	市場動向や指定のテーマに対する多くの展開から最適なデザインを選択し、完成出来ることが重要である。			
評価方法	1.課題作品:描写力・展開力 2.制作意欲:制作意欲:探究心・受講態度、出席状況による総合評価			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	「ジュエリーバイブル」			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	コンピューター演習			授業のねらい CADソフトにてデータを実際に加工可能な精度で作成。 造形出力までの一連の流れを習得
担当教員	船越			
対象学年	2年			
単位区分	必修			
授業時数	40時間	単位数	1単位	到達目標 ジュエリーデザインをCADソフトでデータ作成し、実際に造形することを目標とする
開講期間	2019.9.11～2019.12.4			
授業形態	演習			
備考	実務経験有＝船越(ジュエリーデザイナー)			
授業の計画展開	コンピューター演習Ⅱ-1(CAD造形リング)			
	内容	オリジナルデザインの造形データを作成し、造形機による実際の原型リングを制作		
履修上の注意事項	CADソフトで作成したデータは、造形及び仕上げ加工が可能な精度であることが重要である。			
評価方法	1.課題作品:造形力 2.制作意欲:探究心・受講態度による総合評価			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	なし			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	メーキング基礎実習Ⅲ			授業のねらい 西洋技法の洋彫り技術の基本を習得。道具のタガネ制作から始まり、ジュエリーアイテムに彫る所まで技術を総合的に習得していく。
担当教員	村瀬、佐藤			
対象学年	3年			
単位区分	必修			
授業時数	64時間	単位数	2単位	到達目標 新たな技法と知識を学び、それに基づいて着実に作品を仕上げることを目標とする。
開講期間	2019.9.12～2019.9.27			
授業形態	実習			
備考	実務経験有 ＝村瀬(ジュエリーブランドオーナー)、 佐藤(ジュエリーブランドオーナー)			
授業の計画展開	メーキング基礎実習Ⅲ-1(洋彫りリング) 内容 洋彫りを施したリング制作			
履修上の注意事項	指定の金属加工法を習得することが重要である。			
評価方法	1.課題作品:技術力 2.制作意欲:探究心・日頃の制作姿勢、出席状況による総合評価 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	「ジュエリーバイブル」			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	メーキング造形実習Ⅲ			授業のねらい 日本の伝統技法を習得し、三学年を通じた技術を活用しながら、社会的発信力を習得していく。
担当教員	村瀬、佐藤、東			
対象学年	3年			
単位区分	必修			
授業時数	680時間	単位数	21単位	到達目標 新たな加工法と知識を学び、各自の制作テーマを考え制作計画を立て、それに基づいて着実に作品を仕上げることを目標とする。
開講期間	2019.4.11～2019.11.1			
授業形態	実習			
備考	実務経験有 ＝村瀬(ジュエリーブランドオーナー)、 佐藤(ジュエリーブランドオーナー)、 東(ジュエリーブランドオーナー)			
授業の計画展開	メーキング造形実習Ⅲ-1(線象嵌カフス)			
	内容	線象嵌、色金、木目金、粒金フリグリー講習		
	メーキング造形実習Ⅲ-2(テーマジュエリー)			
	内容	七宝、色金によるオリジナルジュエリー		
	メーキング造形実習Ⅲ-3(デザインプロジェクト)			
	内容	テーマからのリサーチ、考察からジュエリー制作		
	メーキング造形実習Ⅲ-4(デザインプロジェクト)			
内容	テーマからのリサーチ、考察からジュエリー制作			
卒業制作				
内容	作品制作、展示会開催			
履修上の注意事項	指定の金属加工法を習得した上で、各自のテーマに基づいた作品制作を行うことが重要である。			
評価方法	1.課題作品:技術力・造形力・独創性 2.制作意欲:探究心・日頃の制作姿勢、出席状況による総合評価 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	「ジュエリーバイブル」			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	デザイン造形実習Ⅲ		授業のねらい 近畿圏の伝統工芸や伝統産業に触れ、技術や素材を用いて新しい価値観を見出す技術の習得、およびファッション性の高いジュエリーコレクションの提案出来る力を習得していく。	
担当教員	北山			
対象学年	3年			
単位区分	必修			
授業時数	248時間	単位数	7単位	到達目標 貴金属以外の素材を用い、ジュエリーで表現できる新しい価値観を体験し、つくり方に関する情報をリサーチし、提案・制作出来る技術習得を目標とする。
開講期間	2019.4.1～2020.3			
授業形態	実習			
備考				
授業の計画展開	デザイン造形実習Ⅲ-1(コンペティション) 内容 外部ジュエリーコンペティション出品 デザイン造形実習Ⅲ-2(ペーパージュエリー) 内容 販売ロールプレイング ペーパージュエリー セルフポートレイト デザイン造形実習Ⅲ-3(デジタルファブ리케이션ジュエリー) 内容 デジタルファブ리케이션概論 エディトリアルデザイン Illustrator Advance デザイン造形実習Ⅲ-4(デザインプロジェクト工芸) 内容 伝統工芸のリサーチ、考察によるジュエリーデザイン グループワークとプレゼンテーション デザイン造形実習Ⅲ-5(ジュエリーコレクション) 内容 パールジュエリーコレクション マーケティングリサーチ			
履修上の注意事項	市場動向や指定のテーマに対する多くの展開から最適なデザインを選択し、完成させることが重要である。			
評価方法	1.課題作品:展開力・造形力・独創性 2.制作意欲:探究心・日頃の制作姿勢、出席状況による総合評価			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	「ジュエリーバイブル」			

授業シラバス

コース名 クリエイティブジュエリーコース

科目名	コンピューター演習			授業のねらい CADソフトにてデータを実際に加工可能な精度で作成。 造形出力までの一連の流れを習得
担当教員	船越			
対象学年	3年			
単位区分	必修			
授業時数	40時間	単位数	1単位	到達目標 ジュエリーデザインをCADソフトでデータ作成し、実際に造形することを目標とする
開講期間	2019.9.11～2019.12.4			
授業形態	演習			
備考	実務経験有＝船越(ジュエリーデザイナー)			
授業の計画展開	コンピューター演習Ⅲ-1(CAD造形リング)			
	内容	オリジナルデザインの造形データを作成し、造形機による実際の原型リングを制作		
履修上の注意事項	CADソフトで作成したデータは、造形及び仕上げ加工が可能な精度であることが重要である。			
評価方法	1.課題作品:造形力 2.制作意欲:探究心・受講態度による総合評価			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	なし			